



福島南ロータリークラブ

基本方針:ロータリーに輝きを

事務局/〒960-8151 福島市太平寺字通吹 6-2 ザ・36・メイファイブ 1F2号室
tel. 024-546-3793 fax. 024-545-7878
例会場/サンパレス福島 〒960-8101 福島市上町 4-30
tel. 024-523-3811(代) fax. 024-523-0375
HP アドレス <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html>



- 会長：高橋勇雄 ■幹事：吉田和義
- 会報委員長：伊藤弘子 ■副委員長：笠 雅樹
- 委員：丹治洋子 赤間浩一 菅野清敬 菊地和宏 三瓶弘樹

第21回例会

平成26年12月3日(水) サンパレス福島

■会員/72名 ■出席/47名 ■出席率/65.28% ■メークアップ/25名 ■修正/72名 ■修正率/100.00%

本日のプログラム

- 12:30 開会点鐘
- 国歌斉唱
- ロータリーソング(奉仕の理想)
- 四つのテスト
- 来訪者紹介と会長挨拶
- 誕生祝い
- 読みどころ
- ロータリー財団表彰
- 各委員会報告
- スマイリングボックス
- ロータリー財団
- 食事
- 幹事報告
- クラブフォーラム報告

13:30 閉会点鐘

本日のソング 『奉仕の理想』

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我らの業
望むは世界の久遠の平和
めぐる齒車いや輝きて
永久に栄よ
我等のロータリー ロータリー



◆会長あいさつ◆



高橋 勇雄 会長

皆さん今日は、本日のお客様を紹介し、福島東ロータリークラブパスト会長高橋一郎様です。いつも気にかけて頂き有難うございます。続きまして、くだもの畑代表取締役磯部健一様、磯

部様には会員候補者として例会に参加頂いており、先般会員選考・会員増強の両委員会からは面談も終え推薦署名を頂き、本日は理事会前の顔合わせを兼ねておりますので宜しくお願い致します。

さて先週29日、福島中央ロータリークラブ創立記念式典が福島ビューホテルにて開催され、当クラブより大橋廣治パストガバナ、廣澤俊樹ロータリー外委員長、私の3名が出席しました。クラブチャーターマンは創立会長の千葉あやさんを含め16名でのスタートとなりました。その中に効用印刷の社員も創立メンバーとなっており、林社長は来賓として出席されました。記念式典では国際ロータリー認証状伝達が、野崎潔ガバナより手渡され遂にスタートし、県庁所在地として唯一のクラブ誕生となりました。今後の活躍をみんなで見守り、育てていく事が求められます。さて今月は家族月間です。ロータリーはそれぞれの家庭・地域社会・それに互いに心配りをする人の集まりです。ロータリーの成功は、一人ひとりのロータリーとロータリー家族の皆さんのご支援によって成り立ち、ロータリーは一つの家族です。家族の中でも誰かがより大切に誰かがあまり大切ではないという事では無く、ここに居るロータリーとその家族は、誰もが等しく価値があり、また家族の一員と言う事です。24日にはその家族と共に「クリスマス忘年会」を行います。家族を含めた例会は年3回！中でもこのクリスマス忘年会は「家族月間」の期間に行われる意味を十分にご理解頂き、1人でも多くの方々にお集まり頂きたいと思っております。

さて、今年度の行事も半分近くを過ぎようとしております。来週の例会では次年度に向けた、クラブ年次総会「次年度理事・役員」が菅原会長エレクトから発表、承認後には理事・役員挨拶が行われます。関係各位の皆様、御準備の程宜しくお願い致します。

◆12月誕生祝い◆



- S 7. 12. 9 金子興宏 会員
 - S19. 12. 11 武藤正隆 会員
 - S30. 12. 7 伏見勝彦 会員
 - S52. 12. 8 伊藤紘一 会員
- おめでとうございます。

◆ロータリーの友読みどころ◆

クラブ広報・雑誌委員会

横読み

- P.3 家族でロータリー参加しよう
- P.8 奉仕で仕え 笑顔を広げる
- P.34 地区を超えて共に支援

縦読み

- P.4 海外見分録
- P.32 川俣ロータリークラブ

◆ロータリー財団表彰◆



ポールハリスフェロー
(年次基金)
松崎弘昭 会員
小坂和也 会員

◆クラブフォーラム報告◆



会員増強委員会
佐藤朋也委員長

ロータリークラブに
対する想い

○よい出会い

- ・想いまでいたっていないが、もう少しフランクであっても良いのではないか
- ・新参者で、教えて頂く事が多かった。後輩にこれから先、人に与える側になっていかないとけない
- ・18年いる、居心地良い人を作る親睦につなげていきたい
- ・困ったときに助け合う
- ・色々な方々との出会い、生活の一部になった、相談できる
- ・みんなに公平か?…実際は、差別をして対応している。地位に応じて接しているのではないか
- ・建前と本音が異なっているのではないか
- ・自分が属している組織とは全く違った切り口での社会活動への参加が自らを向上させる(おもしろ、おかし、楽しく)
- ・年長者が、ロータリーを熱く語るのを聞いて自分も将来そのようになるべく学びたい。出席率100%を目標
- ・10年経ったが未だにロータリーを答えられない。レベルアップを図り、尊敬されるロータリアンになりたい

○社会奉仕活動

- ・何気なしにスマイル、財団、米山への寄付し具体的にどのように使われているか知ることも大事
- ・バネスタで聞いたが、ボラの事を知っている人がいなかった
- ・海外への寄付についてもクラブの独自性を出したい
- ・会員同士の親睦と家族の理解から生まれる奉仕活動が可能
- ・異業種交流の中で社会に貢献している会員、含めてそれぞれが社会に奉仕している
- ・自分の仕事が社会に奉仕、ロータリーの社会に貢献と考え一致している。異業種の方々もそれぞれの仕事を通し社会に奉仕しているのが大変勉強になった
- ・奉仕する側の立場、行動規範に沿った動きを行かなければならない

- ・社会に貢献したくても個人の力では限界がある。しかし、大勢の人々が一つにまとまって何かをと思えばその力には計り知れないものがある
- ・ロータリークラブは、それを叶えてくれる団体、そこに参加できるのは誇りでもある。趣旨をより多くの人々が理解し、その中から一人でも多くの真のロータリアンが生まれてくると思っている。
- ・困っている人に奉仕することができる人の集まり団体でありたい
- 職業奉仕
- ・自分の仕事が社会に奉仕、ロータリーの社会に貢献と考え一致している。異業種の方々もそれぞれの仕事を通して会に奉仕しているのが、大変勉強になった
- ・営業目的は虚しい
- ・ロータリーでの奉仕とそれ以外での奉仕、区別はどこにあるのか、常にロータリーとして最低条件とは何かを考えさせられる
- 自己研鑽
- ・自分自身が成長しないとロータリークラブも成長しない
- ・会員の話を聞くことは為になる。自分の肥やしになる
- ・下働きは、なじまないの例について感想。ロータリーは、天狗の集まりであると同時に人生経験の多い人であるからルールを教えればよい
- ・ロータリー活動を通じてレベルアップを図りたい

○異業種交流

- ・異業種間での多くの知合いができた
- ・異業種の人と交流が出来て勉強となる
- ・異業種の人と本音で話ができ、真の友人を得る事ができた
- ・友達が出来、異業種である故に真の友達を得る事ができる

○例会について

- ・例会を規定通りでなく、フランクに進めていくのは如何かでしょうか。海外のロータリー例会は和やかにフランクに進んでいます
- ・もう少しフランクであっても良いのではないかと
- ・10年余りの間、出席を大切にしてきた。入会した時に出席の義務を言われた。出席を多くして会員の名前を覚えるようにし、原点にもどりた

○福島南 RC に入会してよかったこと

- ・利害関係なく、会員と交流ができる
- ・会員歴が浅いが、懇親会等で知り合うことが出来友情につながる。人生経験が豊富な方の話がきける
- ・ゴルフの仲間出来た
- ・出会い、ご縁、歴史伝統のある会に入会し、色々と教えて頂き感謝している
- ・例会だけでなく個人的な付き合いにも発展、ある時期から家族、身内の様な感覚、脱会者の少ないクラブに入会し幸せ、特定のグループもなくバランス良い会
- ・見ず知らずの方とお会いできてよかった、思いやりを持った方が多い
- ・本音で話ができる。真剣に答えてくれる。人間関係の中で親睦を深めて話ができる。派閥がないのがいい、仲間の継続性、連続性がある

今月・来月のプログラム

- 12月10日(水) クラブ年次総会
(次年度役員・理事発表、挨拶)
- 12月17日(水) 会員スピーチ、IAC 例会
- 12月24日(水) 家族クリスマス忘年会(夜間例会)
- 12月31日(水) 例会 休会

※ 地区情報

- 12/13 ロータリー財団補助金管理セミナー
- 12/19 第4回第一分区会長・幹事会
- 12/14 福島リトルリーグ卒団式・入団式
(午後1時30分より青少年会館)